

医療コミュニケーション論

責任者・コーディネーター	臨床薬剤学講座 高橋 勝雄 教授		
担当講座・学科(分野)	臨床薬剤学講座、薬剤治療学講座、共通教育センター外国語学科英語分野		
対象学年	6	区分・時間数	講義 15時間
期間	前期		
単位数	1単位		

・学習方針（講義概要等）

患者中心の医療は、患者が自分の治療について十分な説明を受け、理解し、納得した後に自発的な選択をすることで成立している。それを成し得るためには、医療者と患者が適切なコミュニケーションをとる必要がある。また、多職種からなる医療チームにおいては、チームのメンバーが十分なコミュニケーションをとって、目的と最新の状況を共有することが必要である。本講義では、OSCE、病院・薬局での実務実習を経て、改めて患者及び医療者とのコミュニケーションについて考えたい薬学生を対象とし、講義及び演習を行う。

・一般目標（GIO）

医療の担い手の一員である薬学専門家として、患者、同僚、地域社会との信頼関係を確立できるようになるために、相手の心理、立場、環境を理解するための基本的知識、技能、態度を修得する。

・到達目標（SBO）

1. 言語的及び非言語的コミュニケーションの方法を概説できる。
2. 意思、情報の伝達に必要な要素を列挙できる。
3. 相手の立場、文化、習慣などによって、コミュニケーションのあり方が異なることを例示できる。
4. 医療現場での基本的な日常会話を英語で行うことができる。
5. 薬の服用法と注意事項に関する基礎的情報を英語で伝達できる。
6. 対人関係に影響を及ぼす心理的要因を概説できる。
7. 相手の心理状態とその変化に配慮し、適切に対応する。
8. 対立意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
9. 病気が患者に及ぼす心理的影響について説明できる。
10. 患者の心理状態を把握し、配慮する。
11. 患者の家族の心理状態を把握し、配慮する。
12. チームワークの重要性を例示して説明できる。
13. チームに参加し、協調的態度で役割を果たす。
14. 自己の能力の限界を認識し、必要に応じて他者に援助を求める。

・講義日程

(矢) 東 201 2-A 講義室、(矢) 東 202 2-B 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/24	火	2	薬剤治療学講座	西郡 秀夫 教授	基礎理論 (1) コミュニケーションの形態
5/1	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	基礎理論 (2) 言語的・非言語的コミュニケーション

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/8	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	臨床コミュニケーション (1) 臨床支援活動、責任、意味の食い違い、指導、環境調整
5/15	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	臨床コミュニケーション (2) 臨床的応答技法、開かれた質問、閉じられた質問、演習
5/23	水	2	外国語学科英語分野	ジェイムズ ホブズ 准教授	臨床コミュニケーション (3) 医療現場での日常英会話
5/30	水	2	外国語学科英語分野	ジェイムズ ホブズ 准教授	臨床コミュニケーション (4) 医薬品の服用法など基本情報の英語での伝達
6/5	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	臨床における対人関係 (1) 医療従事者の基本的態度
6/12	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	臨床における対人関係 (2) 患者の心理、患者の対人関係
6/19	火	2	臨床薬剤学講座	蠣崎 淳 講師	臨床における対人関係 (3) 患者の年代別特徴、ターミナルケアにおける心理、治療者の心理
6/26	火	2	薬剤治療学講座	西郡 秀夫 教授	臨床における対人関係 (4) 医療スタッフ間のコミュニケーション、演習

・教科書・参考書等教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	Pharmaceutical Communication	日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会	南山堂 (定価 3,150 円)	2007
参	医療面接技法とコミュニケーションにとり方	福島 統	メジカルビュー社 (定価 2,940 円)	2009
参	新・薬剤師のコミュニケーション	井手口 直子	薬事日報社 (定価 1,890 円)	2006

・成績評価方法

講義の出席状況、定期試験、小テスト、レポートなどから総合的に判断する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン (パナソニック CF-W9JWE CDS)	1	スライド投影